

◇ごあいさつ◇

北海道少年少女合唱連盟
会長
長沼 修



北海道少年少女合唱連盟の第23回合同演奏会の開催にあたり、今年も元気ではつらつとした全道の少年少女合唱団の皆さんの歌声を聴けることを大変嬉しく思います。

今回は、会場を札幌共済ホールに移して9団体が参加、日頃の練習の成果を発表していただきます。

ここ数年、少子化の影響にともなう団員減などで各合唱団とも運営に大変ご苦労されており、そうした厳しい環境の中で、今日の合同演奏会が盛会に行なわれ、北海道少年少女合唱連盟の活動が音楽技術の向上、少年少女の健全な育成ならびに地域文化の発展に寄与することを心から期待致します。

連盟加盟の各合唱団の歌声が会場に足をお運び頂いた皆様の心に暖かく響きますよう精一杯頑張りますので、ご声援をどうぞよろしくお願い致します。最後に、関係各位のご協力とご支援に感謝を申し上げます、ご挨拶と致します。



◇ごあいさつ◇

北海道少年少女合唱連盟
理事長
岩井 照清



今年も雪の中からさわやかな歌声が響きます。春真先に、北海道の若い力を象徴する合同演奏会。今年も23回目を迎えます。

今年の会場は共済ホール。このホールは「北海道少年少女合唱連盟」が生まれるきっかけになった場所でもあります。1968(S.43)年、HBC小年少女、東京西六郷少年少女、帯広アドニスで、合同演奏会を行いました。「北海道の合唱団が、毎年ここに集まって歌えたらすばらしいな…」との声が連盟の生まれるきっかけになりました。

北海道放送やHBC少年少女と尾田先生が中核になり、立ち上げました。

わが連盟の合唱レベルは高く、大人のコンクール(全日本合唱連盟)にも挑戦(帯広、函館、HBC)金・銀・銅…と賞をとり、レベルの高さを示しました。また、全国各地での演奏、そして海外での演奏と翼をひろげ、質の高さとバイタリティを誇ってきました。

しかし、現在の社会情勢は合唱活動に望ましいとは言えません。組織の確力、経済状態など多難な時代となりました。でも、私達はどんな事があってもこの文化の灯を消したくありません。すばらしい歌声を、北海道から世界へ発信しようではありませんか。

最後に、長きにわたって理事長を務められ、合唱連盟の牽引車となってくださった尾田先生に、心から敬意を表します。



石狩エンジェル・クリア少年少女合唱団

毎年オペラに出演していますが、昨年8月の「カヴァレリア・ルスティカーナ」と「道化師」は出演が多く、大変でした。でも演技がうまいと大好評で、苦労の甲斐がありました。

3月の定期演奏会には、自分たちだけで「ハンゼルとグレーテル」を上演します。音楽は抜粋ですが、お母さん方手作りの舞台上で、楽しく演奏します。是非、見にいまして下さい。

函館少年少女合唱団

みなさん今日は、私たちはこの合同演奏会を毎年楽しみにしています。いろいろな合唱団の演奏が聞けて、又、私たちの演奏を聞いてもらうことができる。それが冬の合唱の励みにもなり、4月の定期演奏会に向けての活力ともなっています。昨年、31年目の演奏会では、函館音楽協会賞受賞記念演奏会として、パレストリーナの「教堂マルチェルのミサ」を函館男声合唱団との共演で、初めての混声7部合唱を経験し、大変成功しました。この度は、ササノの「動物の謝肉祭」でおなじみの「動物のカーニバル」より3曲を歌います。楽しい曲です。どうぞお聞きください。

ベッラ ローザ コーロ BELLA ROSA CORO

今年、やっと25年目を迎えます。「クラーク フェスタ」に出演したり、チャリティーコンサートを開催しました。

12月に、25周年記念演奏会を開いたばかりです。これからもうかわいい仲間といっしょに歌い続けたいと思います。

桂岡少年少女合唱団

みなさんこんにちは。今年、私達の合唱団では創立30周年を迎え、記念として小樽市民センター・マリナーホールで、9月21日に合唱の他にオペレッタ「ハンゼルとグレーテル」を上演します。今からみんなで胸をはらせています。有名な小樽運河の近くに会場がありますのでぜひお越しくださいませ。

本日は、大勢の方々と交流ができてとてもうれしいです。かわいい1年生の弟達を交えて明るく元気に演奏したいと思います。

PROG

— 第1部 —

全体合唱 ・指揮 岩井 照清 / ・伴奏 村川 友紀

◎ ゆかいに歩けば …………… 保富 庚午 作詞/メラー 作曲

石狩エンジェル・クリア少年少女合唱団 ・指揮 斉藤みゆき / ・伴奏 岡田 友紀

◎ 千の風になって …………… 新井 満 訳詩・作曲

◎ おさるのかごや …………… 山上 路夫 作詞
海沼 実 作曲
亀山 法男 編曲

函館少年少女合唱団 ・指揮 信田 誠 / ・伴奏 岡田 幸子 久保 悦子

・合唱ファンタジー「動物のカーニバル」より 榎木富士夫 作詞
① 王様ライオン サン・サーンス 作曲
寺島 直彦 編曲

② 象のワルツ

③ 旅の白鳥

BELLA ROSA CORO ・指揮 岡元真理子 / ・伴奏 米山 和子

◎ Pie Jesu …………… A・L・ウェーバー 作曲

◎ Panis Angelicus …………… Cesar Franck 作曲

◎ La primavera …………… A・ヴィヴァルディ 作曲

桂岡少年少女合唱団 ・指揮 中島 禎枝 / ・伴奏 細越 彩子

◎ ユッパイディ …………… 中山 知子 訳詩
ドイツ民謡
若松 正司 編曲

◎ アルファベット …………… 志摩 桂 作詞
モーツァルト 作曲
青山 勇 編曲

◎ 虹のかなたに …………… あらかわひろし 作詞
ハロルド アーレン 作曲

HBC少年少女合唱団ジュニア ・指揮 谷口 司 / ・伴奏 村川 友紀

・童声合唱のための組曲「西風来來」より
V. 氷のカリンカ …………… エレキブラン (泉 光次郎) 作詞
山本純ノ介 作曲

◎ ふるさと …………… 高野 辰之 作詞
岡野 貞一 作曲
飯沼 信義 編曲

GRAM

—第2部—

札幌北野少年少女合唱団 ・指揮 室内 文 / ・伴奏 大松 美貴 山田 実波 星 徹

- ◎ すいすいすっころばし …………… わらべうた
荻久保和明 編曲
- ◎ 風にのって …………… 三浦 恵子 作詞
西澤 健治 作曲
- ◎ 風になりたい …………… 宮沢 和史 作詞・作曲

SSC 苫小牧少年少女合唱団 ・指揮 佐々木 徹 / ・伴奏 鈴木千香子

- ◎ うとてとこ …………… 谷川俊太郎 作詞
三善 晃 作曲
- ◎ かっぱ …………… 谷川俊太郎 作詞
三善 晃 作曲
- ◎ なんのき …………… 谷川俊太郎 作詞
三善 晃 作曲
- ◎ ことこ …………… 谷川俊太郎 作詞
三善 晃 作曲

小樽少年少女合唱団 ・指揮 有田 光良 / ・伴奏 村上 由希子

- ◎ つばさを だいて …………… 海野 洋司 作詞
橋本 祥路 作曲
少年少女合唱組曲「町の子の五つの歌」より
- ◎ 五羽のつばめ …………… 大木 実 作詞
岩河 三郎 作曲

恵庭少年少女合唱団 ・指揮 柴山 季治 / ・伴奏 向井 朋子

- ◎ 満月の不思議ポロロッカ …… 飛鳥 章子 作詞
橋本 祥路 作曲
- ◎ JUPITER …………… 吉本 由実 作詞
G・Holst 作曲
今村 康 編曲

HBC 少年少女合唱団シニア ・指揮 西成 傑

- 「聖セバスティアンのミサ」より
- ◎ Sanctus …………… エイトール・ヴィラ=ロボス作曲
- 「子猫物語」より
- ◎ 子ども …………… 谷川俊太郎 作詞
松下 耕 作曲

全体合唱 ・指揮 斎藤みゆき / ・伴奏 岡田 友紀

- ◎ グローリア …………… 津川 圭一 訳詩
W.モーツァルト 作曲
酒田 富治 編曲
- ◎ さようなら みなさま …… 岡田 陽 作詞
柳沢 昭 作曲

札幌北野少年少女合唱団

こんにちは。私達は今年の夏、初めての地方公演を夕張市で行いました。“夕張の皆さんに元気を送ろう。”と張り切って出かけたのですが、反対に私達の予想をはるかに超える夕張市民の方々から、温かい拍手と励ましの言葉をいただき帰ってきました。また、地元の混声合唱団「リンドンコール」と合同で『ふるさとの四季』全曲を発表したこと、そして夕張メロン味ソフトクリーム、夕張メロンパンのおいしさも忘れられない思い出です。人と人とのつながりの温かさを感じた1年でした。

SSC苫小牧少年少女合唱団

053で始まる苫小牧市の郵便番号にちなんで作られた私たちのオリジナルソング「クリーンナンバー053」(ゼロゴミ)が、苫小牧市のごみ収集車で流れることになりました。

今日は、精一杯歌いますのでよろしくお願いいたします。

小樽少年少女合唱団

結成して今年で30年目。団員は小3から高3までの約25名で、練習は毎週土曜日の午後2時です。今年、6月・11月の小樽市民合唱祭をはじめとして、8月には「クロネコファミリーコンサート」で、桂岡少年少女のみなさんと一緒に札幌交響楽団との共演、10月には第30回定期演奏会とステージが続き、充実した活動を行うことができました。今日は、全道の皆さんと合唱を通して、交流を深めることをとても楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

恵庭少年少女合唱団

今年度より指導者が変わり、毎週ハイテンションな指導を受け、明るく賑やかに練習をしています。

新しい私たちの音を聴いて下さい。

HBC少年少女合唱団

私たちジュニアクラスは4月に15名の新しい仲間を迎え、『ひびき合うハーモニー』を目指して練習を重ねてきました。今日は12月に行われた定期演奏会のなかから2曲を歌います。

シニアクラスでは『心に響くハーモニー』を目標に、曲を深く「表現」する練習をしてきました。一つ一つの小節を丁寧にしっかりと歌い上げます。